

一般会計歳出

173億3993万円

特別・企業会計歳出

62億3116万円

会計	歳入(収入)	歳出(支出)	差引額
一般会計	178億1973万円	173億3993万円	4億7980万円

特別会計	国民健康保険	43億0016万円	42億6856万円	3160万円
	後期高齢者医療事業	3億5767万円	3億5633万円	134万円
	土地区画整理事業	7億3497万円	6億7910万円	5587万円
下水道事業会計	収益的収入及び支出(※1)	6億0351万円	5億3777万円	6574万円
	資本的収入及び支出(※2)	2億2974万円	3億8941万円	-1億5967万円
合計		62億2605万円	62億3117万円	-512万円

(※1) 収益的収入及び支出予算とは、料金収入などの営業活動から得られる収入を収益的収入といい、給与、減価償却、利息などの必要経費を収益的支出といいます。

(※2) 資本的収入及び支出予算とは、固定資産を取得する財源である国庫補助金、負担金、企業債を資本的収入といい、建設改良費や企業債の元金償還金を資本的支出といいます。

令和4年度 決算認定

監査委員の意見



代表監査委員

翁長朝常

議会議選出監査委員

金城憲治

審査期間 7月26日から8月24日

財政は健全に運営

実質収支額が黒字決算であった。

町民の医療費削減を

国民健康保険特別会計は、単年度赤字の発生が予想される。

町民の健康づくりに関し、今後とも取り組まれない。

【事務処理等】

日常のチェック業務を徹底されたい。

【一括交付金】

効果的な事業を実施されるよう要望する。

【保険給付費の抑制】

財政支援措置を引き続き国・県に強く要望されたい。



左から町三役、翁長代表監査委員、金城議選監査委員